

VII 調査票

ひがし おおさか し せい よ ろん ちょう さ 東 大 阪 市 政 世 論 調 査

ちょう さ ねが 【 調 査 について の お 願 い 】

し みん みな ひ ごろ し せい は っ て ん り かい き ょう り よ く
市民の皆さまには、日頃から市政発展のため、ご理解とご協力をいただきありがとうございます
ございます。

ひがし おおさか し し みん みな い けん は ば ひ ろ き し せい は ん え い
東大阪市では、市民の皆さまのご意見を幅広くお聴きし、市政に反映させていくことが
たいせつ かんが こ と し ひがし おおさか し せい よ ろん ちょう さ じ っ し
大切であると考え、今年も「東大阪市政世論調査」を実施します。

この世論調査は、ほんし ほん し お す ま い の ま ん 18 さい い じ ょ う か た や く に ん む さ く い え ら
この世論調査は、本市にお住まいの満18歳以上の方、約2,700人を無作為に選ばせて
いただき、ご意見やご要望をお伺いするものです。調査の趣旨をご理解いただき、ご協力を
ねが
をお願いいたします。

な お、ご かい どう いた だ き ま し た ない よ う と う け い て き し ょ り こ じ ん ひ み つ た に ん も
なお、ご回答いただきました内容はすべて統計的に処理し、個人の秘密が他人に漏れたり、
めい わ く
ご迷惑をおかけすることはございません。

ど う ぞ、あ な た の お かん が そ っ ち ょ く かい どう か さ ねが
どうぞ、あなたのお考えを率直にご回答くださいますようお願いいたします。

れい わ ねん が つ
令和4年8月

ひがし おおさか し ちょう の た よしかず
東 大 阪 市 長 野 田 義 和

き に ゅ う ねが ご 記 入 について の お 願 い

1. あて な ほん に ん かい どう
宛名にあるご本人がご回答ください。
2. き に ゅ う こ え ん び つ くろ ねが
ご記入は、濃い鉛筆または黒ボールペンでお願いします。
3. かい どう かい どう こ う も く ばん ご う じ る し か こ
ご回答は、あてはまる項目の番号を○印で囲んでください。
4. た じ る し つ か た ない かい どう ぐ た い て き き に ゅ う
「その他」に○印を付けられた方は、()内に回答を具体的にご記入ください。
5. し つ も ん ねが
質問によって、お答えいただく数が異なっている場合があります。
6. き に ゅ う かい どう ち ょ う さ ひ ょ う ど う ふう へ ん し ん よ う ふう と う き っ て ふ よ う い
ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒(切手は不要)に入れて
れい わ ねん が つ に ち げ つ ゆう び ん と う か ん
令和4年8月22日(月)までに郵便ポストに投函してください。
7. ち ょ う さ ひ ょ う へ ん し ん よ う ふう と う じ ゅ う し ょ し め い き に ゅ う ひ つ よ う
調査票や返信用封筒には、住所や氏名を記入していただく必要はありません。
8. ち ょ う さ し つ も ん ねが
調査についてご質問などがありましたら、下記までお問い合わせください。

【 問 合 せ 先 】 ひがし おおさか し し ちょう こう し つ
東 大 阪 市 市 長 公 室
こう ほう こう ち ょ う し つ し せい じ ょ う ほう そう だ ん か
広 報 広 聴 室 市 政 情 報 相 談 課
で ん わ ち ょ う づ う
電 話 06-4309-3104(直 通)
ふ あ く す
F A X 06-4309-3801

I. 回答者ご自身のことについておたずねします。

問 1 あなたの性別に○印をつけてください。(○はひとつ)

1. 男性 2. 女性 3. どちらともいえない、または答えたくない

問 2 あなたの年齢はおいくつですか。(○はひとつ)

1. 10代 2. 20代 3. 30代 4. 40代
5. 50代 6. 60代 7. 70代以上

問 3 あなたの職業は、次のどれにあたりますか。(○はひとつ)

1. 自営業主またはその家族従事者(商工・サービス業・建設業・農業など)
2. 自由業者(医師・弁護士・芸術家など)
3. 民間の会社・団体の勤め人(庶務・経理・事務などに従事)
4. 民間の会社・団体の勤め人(作業・運転などに従事)
5. 公務員・教員
6. その他の有業者(パート・アルバイトなど)
7. 学生
8. 家事従事者
9. 無職(学生・家事従事者以外の無職)

問 4 あなたの家族の構成は、次のどれにあたりますか。(○はひとつ)

1. 単身世帯(一人暮らし) 2. 夫婦のみ
3. 二世帯家族(親と子どもなど) 4. 三世帯家族(祖父母と親と子どもなど)
5. その他()

問 5 あなたのお住まいの状況は、次のどれにあたりますか。(○はひとつ)

1. 一戸建てで持ち家 2. 一戸建てで借家 3. 共同住宅で持ち家(マンションなど)
4. 共同住宅で借家(アパートなど) 5. その他()

問 6 あなたは、東大阪市内に通算して何年ぐらいお住まいですか。(○はひとつ)

1. 1年未満 2. 1年～5年未満 3. 5年～10年未満
4. 10年～20年未満 5. 20年～30年未満 6. 30年以上

Ⅱ. 読書活動についておたずねします。

本市では、平成31年3月に「東大阪市子ども読書活動推進計画」を策定し、すべての子どもたちが自主的に読書活動ができるよう取組を進めてきました。

令和6年度から5年間の新たな子ども読書活動推進計画を策定するにあたり、子どもや保護者の読書活動に関する意識や状況を把握し、今後の方針の参考にさせていただきます。

問 7 読書は好きですか。(〇はひとつ)

- | | |
|----------------|----------------|
| 1. 好き | 2. どちらかといえば、好き |
| 3. どちらかといえば、嫌い | 4. 嫌い |

問 8 過去1か月間に何冊の本(雑誌・漫画を含む)を読みましたか。(〇はひとつ)

- | | | | |
|-------|---------|----------|----------|
| 1. 0冊 | 2. 1~5冊 | 3. 6~10冊 | 4. 11冊以上 |
|-------|---------|----------|----------|

※問8で「1. 0冊」と回答された方におたずねします。

問 8-1 読書をしない理由を教えてください。(〇はいくつでも)

- | | |
|--------------------|-----------------------------|
| 1. 読書をする時間がない | 2. 読みたいと思う本がない |
| 3. どの本を読んで良いかわからない | 4. 読書をする必要性を感じない |
| 5. 本を読むのがめんどろ | 6. 本の値段が高い |
| 7. 本を勧める人が周りにいない | 8. 本屋が近くにない |
| 9. 図書館が近くにない | 10. 文字を読むのが苦手 |
| 11. 家に読みたい本がない | 12. 家族や友達など、周りに本を読んでいる人がいない |
| 13. その他() | 14. わからない |

問 9 子どものころ、家の人や身近な人から本を読んでもらったことがありますか。(〇はひとつ)

- | | |
|------------------|----------------|
| 1. よく読んでもらった | 2. ときどき読んでもらった |
| 3. あまり読んでもらえなかった | 4. 読んでもらえなかった |

問 10 子ども(自分の子以外も含む)に本や絵本を読んだことがありますか。(〇はひとつ)

- | | |
|--------------|---------------|
| 1. よく読んだ | 2. ときどき読んだ |
| 3. あまり読んでいない | 4. まったく読んでいない |

問 11 本や絵本を読む以外で、子ども(自分の子以外も含む)が読書をしようと思うきっかけづくりについてあなたが行っているものはありますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|---------------------------|------------------------------|
| 1. 自分が読んだ本を子どもに勧める | 2. 自分が選んだ本を子どもに勧める |
| 3. 推薦図書一覧にある本を子どもに勧める | 4. 子どもが読みたい本を与える |
| 5. 電子書籍が読める端末を与える | 6. 子どもと一緒に本を読む時間をつくる |
| 7. 子どもが勧めてくれた本を自分が読む | 8. 自ら進んで読書をする |
| 9. 子どもと読んだ本の内容について話をする | 10. ベストセラーや話題になっている本について話をする |
| 11. 子どもと一緒に書店に行く | 12. 子どもと一緒に図書館に行く |
| 13. 子どもの質問に対して一緒に本や辞書で調べる | 14. 家に本を置く |
| 15. その他() | 16. 特にしていない |

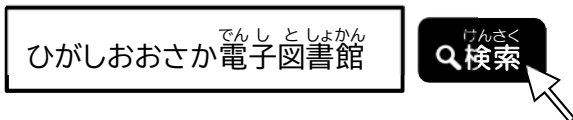
問 12 子ども(自分の子以外も含む)がもっと読書するようになるには、どんな取組が必要だと思いませんか。(〇はいくつでも)

- | |
|--|
| 1. 読書する時間をしっかりとる |
| 2. 図書館など、読書できる場所を増やす |
| 3. 本を読み聞かせる |
| 4. 子どもと本のことについて話をする |
| 5. 「おはなし会」などのイベントの開催 |
| 6. 図書館・学校・保健センター・子育て支援センターなど公共施設間の連携 |
| 7. 図書館・学校で読書の楽しさを教える |
| 8. 図書館・学校の書籍の充実 |
| 9. 図書館や学校に本のことを相談できる人を置く |
| 10. 図書館や書店と一緒にいく |
| 11. 電子書籍の充実 |
| 12. 読みたくなる本をSNS (Twitter、Facebook、LINEなど)で紹介する |
| 13. その他() |

問 13 スマートフォンやパソコンなどの端末でいつでもどこでも24時間本を借りたり読んだりできる「ひがしおおさか電子図書館」を知っていますか。(〇はひとつ)

- | | |
|---------------------|---------------------------|
| 1. 知っているし、利用したことがある | 2. 内容も含めて知っているが、利用したことはない |
| 3. 聞いたことがある程度 | 4. まったく知らない |

※電子図書館のウェブサイトは、インターネットから検索していただくと、ご覧いただけます。



Ⅲ. 情報通信機器の利用について、おたずねします。

本市では、デジタルの活用による市民の利便性向上をめざし、行政のデジタル化を推進しています。その一環として、高齢者をはじめとするスマートフォンの使用に不安のある方向けにスマホ教室を開催し、誰もがデジタル化の恩恵を受けられる社会の実現をめざして取り組んでいます。

問 14 普段、あなたが利用している情報通信機器は次のうちどれですか。(〇はいくつでも)

- | | | |
|------------|----------|------------|
| 1. スマートフォン | 2. タブレット | 3. パソコン |
| 4. その他() | | 5. 利用していない |

※問14で「1. スマートフォン」「2. タブレット」と回答された方におたずねします。

問 14-1 機器の使い方やアプリの利用方法などがわからなくて困ったとき、どのように解決されましたか。(〇はいくつでも)

- | | |
|-----------------------|--------------------------------|
| 1. 家族や知人に教えてもらった | 2. Yahoo!やGoogleなどの検索エンジンで検索した |
| 3. 携帯電話会社などの問合せ先に連絡した | 4. その他() |
| 5. 諦めて利用をやめた | 6. 困ったことはない |

※問14で、「5. 利用していない」と回答された方におたずねします。

問 14-2 情報通信機器を利用したいと思いますか。(〇はひとつ)

- | | |
|----------------------------|--|
| 1. 利用したいが、使いこなせる自信がない | |
| 2. 利用したいが、そのほかの理由がある(理由:) | |
| 3. 必要性を感じていないので、利用したいと思わない | |
| 4. その他() | |

問 15 本市からのサポートについて、どのようなものであれば活用したいと思いますか。(〇はいくつでも)

- | |
|--|
| 1. スマホ教室(60~90分程度のスマートフォンの操作方法や活用方法に関する講座) |
| 2. スマートフォンの操作や困りごとについての個別相談会 |
| 3. スマートフォンを持っていない方が操作感などを自由に試す体験会 |
| 4. スマートフォンの貸出 |
| 5. タブレット教室(60~90分程度のタブレットの操作方法や活用方法に関する講座) |
| 6. タブレットの操作や困りごとについての個別相談会 |
| 7. タブレットを持っていない方が操作感などを自由に試す体験会 |
| 8. タブレットの貸出 |
| 9. その他() |
| 10. 希望しない |

※問15で「1. スマホ教室」、「5. タブレット教室」と回答された方におたずねします。

問 15-1 それはどのような内容をお考えですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|------------------|---------------|
| 1. 基本操作 | 2. 電話やメールの使い方 |
| 3. カメラの使い方 | 4. 地図アプリの使い方 |
| 5. インターネットの使い方 | 6. アプリの使い方 |
| 7. スマホ決済サービスの使い方 | 8. LINEの使い方 |
| 9. その他() | |

IV. スポーツ実施実態及びウィルチェアスポーツについておたずねします。

スポーツを通じたまちづくりを進めるにあたり、市民のスポーツ実施実態とウィルチェアスポーツの認知度の調査を目的にアンケートを実施します。ウィルチェアスポーツとは、車いすを利用したスポーツで、本市では障害の有無に関わらず老若男女が楽しめるインクルーシブ※なスポーツとして推進しています。令和3年2月には東大阪市花園ラグビー場 東側に日本初の屋外型ウィルチェアスポーツ専用コートを開設しました。コートでは、はじめての方でもウィルチェアスポーツを気軽に楽しめるようスポーツ用車いすの貸出も行っています。

※ 包括的な、包み込む、みんなで一緒にという考え方

問 16 あなたは、1日30分以上の運動を週に2回以上行っていますか。(〇はひとつ)

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

※問16で「1. はい」と回答された方におたずねします。

問 16-1 あなたは、1日30分以上、かつ週に2回以上の運動を1年以上継続していますか。(〇はひとつ)

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

問 17 あなたがこの1年間に運動やスポーツを実施した日数を教えてください。(〇はひとつ)

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1. 週に5日以上(年251日以上) | 2. 週に3日以上(年151~250日) |
| 3. 週に2日以上(年101~150日) | 4. 週に1日以上(年51~100日) |
| 5. 月に1~3日(年12~50日) | 6. 3か月に1~2日(年4~11日) |
| 7. 年に1~3日 | 8. 全くやっていない |
| 9. わからない | |

問 18 あなたがこの1年間で実施した運動やスポーツを全て教えてください。(〇はいくつでも)

- | | |
|---------------------|-----------------------|
| 1. エアロビ・ヨガ | 2. 体操(ラジオ体操・美容体操など) |
| 3. 筋力トレーニング・重量挙げ | 4. ダンス(社交ダンス・フラダンスなど) |
| 5. ウォーキング(散歩含む) | 6. ランニング・マラソン・駅伝 |
| 7. 水泳(飛込・シンクロなど含む) | 8. スキー・スノーボード |
| 9. 登山・トレイルラン | 10. ハイキング・オリエンテーリング |
| 11. 釣り | 12. 野球・ソフトボール |
| 13. テニス(硬式・軟式) | 14. バドミントン |
| 15. 卓球 | 16. ゴルフ(コース・練習場) |
| 17. サッカー・フットサル | 18. ラグビー・タグラグビー |
| 19. ボウリング | 20. 自転車・サイクリング |
| 21. ウィルチェア(車いす)スポーツ | 22. その他() |

問 19 この1年間にどこで運動やスポーツを実施したか教えてください。(〇はいくつでも)

- | | |
|--------------------------|------------------------------|
| 1. 公共体育・スポーツ施設 | 2. 学校の体育施設(体育館や運動場など) |
| 3. 民間インドア施設(フィットネスクラブなど) | 4. 民間アウトドア施設(レジャープール・スキー場など) |
| 5. 職場の体育・スポーツ施設 | 6. 企業保有のスポーツ施設 |
| 7. 公園 | 8. 公民館 |
| 9. 空き地 | 10. 道路 |
| 11. 山岳・森林・海・湖・川などの自然環境 | 12. その他() |
| 13. わからない | |

問 20 あなたが運動やスポーツをする目的を教えてください。(〇はいくつでも)

- | | |
|---------------------|----------------|
| 1. 健康のため | 2. 体力増進・維持のため |
| 3. 筋力増進・維持のため | 4. 楽しみ・気晴らしとして |
| 5. 運動不足を感じるから | 6. 精神の修養や訓練のため |
| 7. 自己の記録や能力を向上させるため | 8. 家族のふれあいとして |
| 9. 友人・仲間の交流として | 10. 美容のため |
| 11. 肥満解消・ダイエットのため | 12. その他() |
| 13. わからない | |

問 21 本市ではウィルチェア(車いす)スポーツを推進するため、令和3年2月にウィルチェアスポーツ専用のコートを開設しました。東大阪市立ウィルチェアスポーツコートをご存知ですか。(〇はひとつ)

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1. 知っていて、利用したことがある | 2. 知っているが、利用したことがない |
| 3. 知らない | |

V. 「健康」に対する意識と生活習慣の実態についておたずねします。

本市では、平成25年に東大阪市健康増進計画「健康トライ 21」(第2次)を策定し、健康寿命の延伸と健康格差の縮小をめざして、様々な取組を進めています。

この度、第2次計画の評価及び第3次計画の策定を進めるために、皆さまの健康づくりに関する実態について、おたずねします。

▼アルコール摂取について▼

問 22 あなたは、酒・ビールなどのアルコールを飲みますか。(〇はひとつ)

1. ほとんど毎日、または週に何回か飲む
2. たまに飲む
3. 飲まない

※問22で「1. ほとんど毎日、または週に何回か飲む」と回答された方におたずねします。

問 22-1 1日に飲むアルコール量は、日本酒に換算するとどれくらいですか。(〇はひとつ)

参考:日本酒1合≒ビール(発泡酒)500ml≒ワイン200ml≒チューハイ(アルコール度数7%)350ml

1. 1合未満
2. 1~3合
3. 3合以上

問 23 あなたは、「節度ある適度な飲酒」とは1日平均日本酒1合(純アルコールで20g程度)であることを知っていますか。(〇はひとつ)

1. 知っている
2. 知らない

▼地域とのつながりについて▼

問 24 地域とのつながりは、人々の健康を支え守る上で大切です。あなたのお住まいの地域について、あてはまる番号を選んで下さい。(それぞれ〇はひとつ)

	1. 強くそう思う	2. どちらかといえば そう思う	3. どちらともいえない	4. どちらかといえば そう思わない	5. 全くそう思わない
①あなたのお住まいの地域の人は、お互いに助け合っている	1	2	3	4	5
②あなたは地域のひとと、お互いに助け合いたいと思っている	1	2	3	4	5

▼ 休養・こころの健康づくりについて ▼

問 25 あなたは過去30日の間に、どれくらいの頻度で次のことがありましたか。
(それぞれ○はひとつ)

	1. 全くない	2. 少し	3. ときどき	4. たいてい	5. いつも
①神経過敏に感じた	1	2	3	4	5
②絶望的だと感じた	1	2	3	4	5
③そわそわ、落ち着かなく感じた	1	2	3	4	5
④気分が沈み込んで、何が起ころしても気が晴れないように感じた	1	2	3	4	5
⑤何をするのも骨折りだと感じた	1	2	3	4	5
⑥自分は価値のない人間だと感じた	1	2	3	4	5

問 26 問25の①～⑥のことについて、新型コロナウイルス感染症の影響を受けたものと思いますか。(○はひとつ)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

問 27 あなたは、以下の言葉について知っていますか。あてはまる番号を選んでください。(それぞれ○はひとつ)

(1) COPD「煙草が主な原因で起こる、息切れなどが主な症状の肺の病気」

1. 言葉も意味も知っていた
2. 言葉は知っていたが、意味は知らなかった
3. 言葉も意味も知らなかった(今回の調査で初めて聞いた場合を含む)

(2) ロコモティブシンドローム「骨・関節・筋肉などの働きが衰えることによって、介護が必要になる危険の高い状態」

1. 言葉も意味も知っていた
2. 言葉は知っていたが、意味は知らなかった
3. 言葉も意味も知らなかった(今回の調査で初めて聞いた場合を含む)

VI. 大型ごみ収集有料化後のごみに対する意識や排出方法についておたずねします。

本市では、ごみの排出量削減、環境を意識したライフスタイルの浸透、排出量に応じた負担の公平化を目的として、平成30年8月より大型ごみ収集の有料化を実施しました。その結果、有料化前と比較して大型ごみの排出量は大幅に減少しました。有料化開始から4年が経過し、有料化後のごみに対する意識や排出方法の変化について、今回調査するものです。

問 28 あなたは、これまで大型ごみの収集を申し込んだことがありますか。(〇はひとつ)

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. ある(有料化前:平成30年7月以前) | 2. ある(有料化後:平成30年8月以後) |
| 3. ある(有料化の前後どちらも) | 4. ない |

問 29 (ごみ袋に入らないような)大きなもの・長いものを購入するとき、捨てるのにお金がかかるため、慎重に物を購入するよう意識することはありますか。(〇はひとつ)

- | | | |
|-------|--------|--------------|
| 1. はい | 2. いいえ | 3. どちらともいえない |
|-------|--------|--------------|

問 30 (ごみ袋に入らないような)大きなもの・長いものが不用になったとき、捨てるのにお金がかかるため、もう少し長く使おうと意識することはありますか。(〇はひとつ)

- | | | |
|-------|--------|--------------|
| 1. はい | 2. いいえ | 3. どちらともいえない |
|-------|--------|--------------|

問 31 (ごみ袋に入らないような)大きなもの・長いものが不用になったとき、工夫したこと、または、今後、工夫しようと思っていることはありますか。

(〇はいくつでも)

1. 販売店に相談し、可能であれば引き取ってもらう
2. 知人に譲る
3. リユースショップを活用する
4. アプリやウェブサイトでの取引を活用する
5. フリーマーケットを活用する
6. 分解や、分別をして「燃えるもの」「もえない小物」の日に排出する
7. その他()
8. 特にない(大型ごみで排出する)

だんじょきょうどうさんかく
Ⅶ. 男女共同参画センター・イコーラムについておたずねします。

「男女共同参画センター・イコーラム」はすべての人が互いにその人権を尊重し、性別にとらわれ
 ことなく、家庭、職場、地域などあらゆる分野で一人ひとりの能力と個性が活かされる社会の
 実現をめざすための拠点施設で、若江岩田駅前希来里ビル6階にあります。

問 32 あなたは、「男女共同参画センター・イコーラム」を知っていますか。(〇はひとつ)

1. 知っていて、行ったことがある 2. 知っているが、行ったことはない 3. 知らない

※問32 で「1. 知っていて、行ったことがある」「2. 知っているが、行ったことはない」と
 回答された方におたずねします。

問 32-1 何(誰)を通じて「男女共同参画センター・イコーラム」を知りましたか。(〇はいくつでも)

- | | |
|-------------|------------------|
| 1. 市政だより | 2. 講座・イベントなどのチラシ |
| 3. ケーブルテレビ | 4. 新聞 |
| 5. 市のウェブサイト | 6. 家族・知人 |
| 7. SNS | 8. その他(具体的に:) |

問 33 「男女共同参画センター・イコーラム」では、次のような事業を行っています。
 この中で、あなたが知っているものはありますか。(それぞれ〇はひとつ)

	1. 知っていて、利用したことがある	2. 知っているが、利用したことがない	3. 知らない
①男女共同参画に関する実践的な講座や講演会の開催	1	2	3
②女性のさまざまな悩みに対する電話や面接相談の実施	1	2	3
③男性のさまざまな悩みに対する電話相談の実施	1	2	3
④ホール・研修室・学習室などの貸室	1	2	3
⑤男女共同参画に関する情報の提供や図書の出貸	1	2	3
⑥フリースペースなど気軽に交流できる場の提供	1	2	3

と
問 34 だれ 誰もがいいききと暮らせる男女共同参画社会の実現に向けて「男女共同参画センター・イコーラム」にどのようなサービスや役割を期待しますか。(○は3つまで)

1. 男女平等などをテーマとした講演会・講座
2. 再就職、起業に役立つ知識が学べるセミナー
3. ボランティア・人材を育成する講座
4. 市民が交流できる参加型のイベント
5. 男性のための家事・育児・介護教室
6. 女性のさまざまな悩みに応える相談窓口
7. 男性のさまざまな悩みに応える相談窓口
8. 市民グループの交流、育成支援
9. 市民・市民グループが学習、活動するための場所の提供
10. フリースペースなど気軽に交流できる場の提供
11. 印刷機器などの設備や作業場所の提供
12. 「男女共同参画センター・イコーラム」利用のための一時保育
13. 男女共同参画に関する映画・DVDの上映会
14. 男女共同参画に関する図書・DVDの貸出し
15. その他(具体的に:)

と
問 35 本市では、男女共同参画についての理解と正しい認識を深めるため、情報紙「HOW(ハウ)」を発行・配布し、本市の関連施設にも置いています。あなたは、この情報紙「HOW(ハウ)」を知っていますか。(○はひとつ)

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. 知っていて、よく読んでいます | 2. 知っていて、時々読んでいます |
| 3. 知っているが、ほとんど読まない | 4. 知らない |

アンケートは以上で終わりです。お忙しいところ、ご協力ありがとうございました。ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒(切手は不要)を使って、8月22日(月)までに郵便ポストに投函してください。